PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2002-039761

(43) Date of publication of application: 06.02.2002

(51)Int.CI.

G01C 21/00 G06F 17/30 G08G 1/0969 G09B 29/00

(21)Application number: 2000-221960

(71)Applicant:

ALPINE ELECTRONICS INC

(22)Date of filing:

24.07.2000

(72)Inventor:

TAKAHASHI KATSUNORI

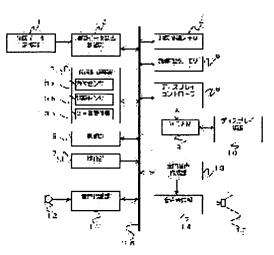
WATANABE MITSUAKI TAKEDA HIDEAKI

(54) ON-VEHICLE NAVIGATION DEVICE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an on-vehicle navigation device, which facility-searches an upper genre, where a genre to be excluded belongs, as a searching condition, and excludes a facility that belongs to an excluded genre to inform the facility by inputting only a genre to be

SOLUTION: Genres that facilities belong to are divided into a plurality of degrees and facility information is stored in a map data memory part 2. When a user inputs a genre to be excluded from search using an operating part 7 or a microphone 12, a controlling part 5 refers a map data memory part 1 to search a facility that belongs to an upper genre, with an upper genre that an input search-excluding genre belongs, as a search genre and excludes the facility that belongs to the search-excluding genre from the search result to output the search result from a speaker 15 with displaying on a display device 10 the result.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C): 1998,2000 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2002-39761 (P2002-39761A)

(43)公開日 平成14年2月6日(2002, 2, 6)

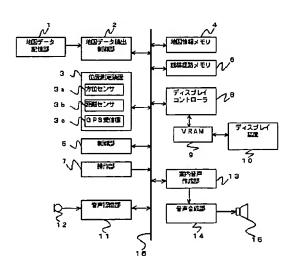
(51) Int.Cl. ⁷		酸別記号	FI	テーマ コード(参考)	
G01C	21/00		G01C 21/00	A 2C032	
G06F	17/30	170	G06F 17/30	170C 2F029	
		3 1 0		310B 5B075	
G08G	1/0969		G 0 8 G 1/096	9 5H18O	
G09B	29/00		G09B 29/00	F	
			富未 农髓查審	対水 請求項の数3 OL (全 10 頁)	
(21)出願番号		特願2000-221960(P2000-221960)	(71)出顧人 0001	000101732	
			アル	パイン株式会社	
(22)出顧日		平成12年7月24日(2000.7.24) 東京都品川		都品川区西五反田1丁目1番8号	
			(72)発明者 高橋	克典	
			東京	都品川区西五反田1丁目1番8号 ア	
			ルバ	パイン株式会社内	
		(72)発明者 渡邉 🗦		光章	
			東京	都品川区西五反田1丁目1番8号 ア	
			ノレノ	イン株式会社内	
			(72)発明者 竹田	1 秀明	
			東京	都品川区西五反田1丁目1番8号 ア	
			ノレノ ヤ	イン株式会社内	
				最終頁に続く	

(54) 【発明の名称】 車載ナビゲーション装置

(57)【要約】

【課題】 除外したいジャンルを入力するだけで所望の ジャンルに属する施設を検索する。

【解決手段】 施設の属するジャンルを複数段階に別けて施設情報を地図データ記憶部2に記憶しておく。ユーザが、操作部7またはマイク12を用いて、検索から除外したいジャンルを入力すると、制御部5は入力された検索除外ジャンルの属する上位ジャンルを検索ジャンルとして上位ジャンルに属する施設を地図データ記憶部1を参照して検索し、検索結果から検索除外ジャンルに属する施設を除外して、検索結果をディスプレイ装置10に表示すると共に、スピーカ15から出力する。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 指示されたジャンルに属する施設を検索 して報知する車載ナビゲーション装置において、

施設の属するジャンルを複数階層に分類して記憶する施 設記憶手段と、

検索を除外するジャンルを指定する検索除外ジャンル指 定手段と、

該検索除外ジャンル指定手段により指定されたジャンル の属する上位のジャンルを検索ジャンルとして検索する 検索手段と、

該検索手段により検索された施設の内、前記検索除外ジ ャンルに属する施設を検索結果から除外して報知する報 知手段とを備えたことを特徴とする車載ナビゲーション 装置。

【請求項2】 前記検索結果に検索除外ジャンルに属す る施設しかない場合には、該当する施設がないことを報 知すると共に、前記検索除外ジャンルに属する施設を報 知することを特徴とする請求項1記載の車載ナビゲーシ ョン装置。

して報知する車載ナビゲーション装置において、

施設の属するジャンルを複数階層に分類して記憶する施 設記憶手段と、

検索を除外するジャンルを指定する検索除外ジャンル指 定手段と

該検索除外ジャンル指定手段により指定されたジャンル の属する上位のジャンルを検索ジャンルとして検索する 検索手段と、

該検索手段により検索された施設の内、前記検索除外ジ に属する施設を下位に並び替えて報知する報知手段とを 備えたことを特徴とする車載ナビゲーション装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、車載ナビゲーショ ン装置に係り、特に、指定されたジャンルに属する施設 を検索して報知する車載ナビゲーション装置に関する。 [0002]

【従来の技術】車載用ナビゲーション装置は、地図デー ータ記憶装置と、液晶表示装置等のディスプレイ装置 と、ジャイロ、GPS (Global Positio ning System)及び車速センサ等の車両の現 在位置及び走行方位を検出する車両移動検出装置を有し ており、車両の現在位置を含む地図データを地図データ 記憶装置から読み出し、該地図データに基づいて車両位 置の周囲の地図画像をディスプレイ画面に表示するとと もに、車両位置マーク(ロケーション)を地図画像に重 ね合わせて表示し、車両の移動に応じて地図画像をスク ークを移動させたりして、車両が現在どこを走行してい るのかを一目で判るようにしている。

【0003】また、通常、車載用ナビゲーション装置に は、運転者が所望の目的地に向けて道路を間違うことな く容易に走行できるようにした経路誘導機能が搭載され ている。この経路誘導機能によれば、地図データを用い て出発地から目的地までを結ぶ最もコストの低い経路を 横型探索法またはダイクストラ法等のシミュレーション 計算を行って自動検索し、その探索した経路を誘導経路 10 データとして記憶しておき、地図画像上に誘導経路を他 の道路とは色を変えて太く描画して表示したり、車両が 誘導経路上の進路を変更すべき交差点に一定距離内に近 づいたときに地図画像上の交差点に進路を示す矢印を描 画したり、音声で案内したりして目的地に向けた最適な 経路を運転者が簡単に把握できるようにしている。

【0004】なお、コストとは、距離を基に、道路幅員 及び道路種別(一般道か高速道か)等に応じた定数を乗 じるものである。したがって、距離が同一の2つの経路 があったとしても、運転者が例えば有料道路を使用する 【請求項3】 指示されたジャンルに属する施設を検索 20 か否か、時間を優先するかなどを指定することにより、 コストは異なったものとなる。

【0005】更に、このようなナビゲーション装置で は、住所、電話番号、施設名称等から地点検索や施設検 索を行う検索機能を備えたものがある。地図データ記憶 部に施設に関するデータを、コンビニエンスストア、ガ ソリンスタンド、レストラン等のジャンル別に分類して 記憶しており、ナビゲーション装置においては、ユーザ がジャンルを指定することにより、車両現在位置近傍の 指定ジャンルに属する施設を検索して検索結果を画面上 ャンルに属さない施設を上位に、前記検索除外ジャンル 30 に表示したり、検索された施設までの誘導経路を探索し てその誘導経路に沿って車両を案内する周辺施設検索機 能を備えたものもある。

> 【0006】また、ジャンルを複数階層に分類して施設 情報を記憶しているものもあり、例えば、ジャンルを大 分類、中分類、小分類の3階層に分けて、大分類は、

「お店」、「食べ物屋」、「娯楽」等に分類され、大分 類の「お店」は、「コンビニエンスストア」、「デパー ト」、「スーパー」等に中分類され、大分類の「食べ物 屋」は、「ファミリーレストラン」、「ファーストフー タを記録したCD-ROM、DVD-ROM等の地図デ 40 ド」等に中分類されている。各中分類もまた、「チェー ン店」等の小分類に分類されている。例えば、中分類 「コンビニエンスストア」は、「セブンイレブン」、 「ローソン」、「ファミリーマート」等に分類されてい

【0007】施設検索を行う場合には、ユーザは、大分 類、中分類、小分類の順に検索ジャンルを指定すること により施設検索を行う。例えば、まず、大分類の「お 店」を選択する。大分類「お店」の中には、「コンビニ エンスストア」、「デパート」、「スーパー」などの中 ロール表示したり、地図画像を画面に固定し車両位置マ 50 分類が含まれている。ユーザは、中分類から所望の分類

(例えば「コンビニエンスストア」)を選択すると、 「コンビニエンスストア」の分類には、「セブンイレブ ン」、「ローソン」、「ファミリーマート」等のチェー ン店名が分類として記憶されている。この中から、ユー ザは所望のコンビニエンスストアのチェーン店名を指定 し、検索を指示する。ナビゲーション装置は、車両の現 在位置から所定範囲内で、選択された分類に属する施設 を検索し、車両現在位置からの距離と共に検索結果を運 転者に報知する。

類、小分類と階層構造に分類してジャンルを記憶してお き、各段階のジャンル分類を検索ジャンルに指定すると とで、車両位置から所定範囲内に位置する施設から指定 された分類に属する施設を検索し、検索結果を運転者に 報知している。ユーザは、検索結果の中から一つの施設 を選択すると、選択された施設を中心とした地図が表示 され、地図が表示されている状態でユーザが目的地ボタ ンを押すと、指定されたコンビニエンスストアが経路誘 導の目的地に設定され、ナビゲーション装置は、車両の 現在位置から目的地までの最もコストの低い経路を探索 20 する。そして、探索結果により得た経路を誘導経路と し、との誘導経路に沿って車両を案内する。また、車両 の現在位置から所定範囲内に、検索ジャンルに属する施 設が存在しない場合には、近くに所望のジャンルの施設 がないことをユーザに伝える。ユーザは、所望のジャン ルの施設が車両近辺にないことを知ると、別のジャンル を指定して再度施設検索を行うこととなる。

【0009】また、最近ではナビゲーション装置の操作 を音声にて行うものも開発されている。施設の名称やジ ャンルを音声で入力し、入力された施設を検索したり、 入力されたジャンルに属する施設を検索して、検索結果 をユーザに報知するようになっている。

[0010]

【発明が解決しようとする課題】ところで、ジャンルを 指定して施設検索を行う場合、ユーザの望まない施設ま で検索されてしまうことがある。例えば、ユーザはコン ビニエンスストアに行きたいが、チェーン店である「コ ンビニA」は最近よく行っていて飽きてしまったため、 車両近辺にある「コンビニA」ではないコンビニエンス ストアを知りたい場合、「コンビニA」以外のコンビニ 40 エンスストアの名前をナビゲーション装置に入力して検 索することになる。この場合、ユーザは「コンビニA」 以外のコンピニエンスストアであるチェーン店「コンビ ニB」を検索ジャンルとして検索させる。「コンビニ B」で検索すると、車両現在位置から所定範囲内に位置 するチェーン店「コンビニB」に属するコンビニエンス ストアが検索される。

【0011】ユーザの望みとしては、チェーン店「コン ビニA」以外のコンビニエンスストアであればチェーン ンビニエンスストアであっても良いのであるが、上記の ように「コンビニB」を検索ジャンルとして検索を行っ た場合、実際には「コンビニB」に属する施設よりも、 「コンビニC」に属する施設の方が車両位置に近いコン ビニエンスストアであったとしても、検索条件を「コン ビニC」として検索を行わない限り、ユーザは「コンビ ニB」より近くに「コンビニC」があることを知ること

【0012】つまり、あるジャンルに属する施設を検索 【0008】とのように、検索ジャンルを大分類、中分 10 する際に、そのジャンルに属するがユーザの望まない施 設以外の施設を探したい場合には、何度も検索条件を変 更して検索を繰り返さないと、実際のユーザの要求に応 えることができない場合があった。

> 【0013】以上から、本発明の目的は、除外したいジ ャンルを入力するだけで、除外したいジャンルの属する 上位のジャンルを検索条件として施設検索し、検索結果 に含まれる除外ジャンルに属する施設を除外して報知す る車載ナビゲーション装置を提供することである。

[0014]

が難しい。・

【課題を解決するための手段】上記課題は本発明によれ ば、指示されたジャンルに属する施設を検索して報知す る車載ナビゲーション装置において、施設の属するジャ ンルを複数階層に分類して記憶する施設記憶手段と、検 索を除外するジャンルを指定する検索除外ジャンル指定 手段と、該検索除外ジャンル指定手段により指定された ジャンルの属する上位のジャンルを検索ジャンルとして 検索する検索手段と、該検索手段により検索された施設 の内、前記検索除外ジャンルに属する施設を検索結果か ら除外して報知する報知手段とを備えた車載ナビゲーシ ョン装置により達成される。

【0015】すなわち、以上のように構成すれば、施設 のジャンルを複数階層に分類して記憶しておき、検索を 除外したいジャンルを指定することにより、検索除外ジ ャンルの属する上位のジャンルを検索ジャンルとして検 索し、検索結果から検索除外ジャンルに属する施設を除 外して報知することができる。

【0016】また、上記課題は本発明によれば、前記検 索結果に検索除外ジャンルに属する施設しかない場合に は、該当する施設がないことを報知すると共に、前記検 索除外ジャンルに属する施設を報知する車載ナビゲーシ ョン装置により達成される。

【0017】すなわち、以上のようにすれば、検索を除 外したいジャンルを指定することにより、検索除外ジャ ンル属する上位のジャンルを検索ジャンルとして検索し たときに、検索結果に検索除外ジャンルに属する施設し かない場合に、周辺に所望のジャンルに属する施設がな いことを知ることができると共に、検索除外ジャンルに 属する施設を知ることができる。

【0018】また、上記課題は本発明によれば、指示さ 店「コンビニB」、チェーン店「コンビニC」のどのコ 50 れたジャンルに属する施設を検索して報知する車載ナビ

ゲーション装置において、施設の属するジャンルを複数 階層に分類して記憶する施設記憶手段と、検索を除外す るジャンルを指定する検索除外ジャンル指定手段と、該 検索除外ジャンル指定手段により指定されたジャンルの 属する上位のジャンルを検索ジャンルとして検索する検 索手段と、該検索手段により検索された施設の内、前記 検索除外ジャンルに属さない施設を上位に、前記検索除 外ジャンルに属する施設を下位に並び替えて報知する報 知手段とを備えた車載ナビゲーション装置により達成さ れる。

【0019】すなわち、以上のように構成すれば、検索 を除外したいジャンルを指定することにより、検索除外 ジャンルの属する上位のジャンルを検索ジャンルとして 検索し、検索された施設のなかで、検索除外ジャンルに 属さない施設を上位に、検索除外ジャンルに属する施設 を下位に並び替えて報知することができる。

[0020]

【発明の実施の形態】図1は本発明の車載ナビゲーショ ン装置の構成を示す図である。同図において、1は縮尺 別の道路レイヤ、背景レイヤ、文字・記号レイヤなどか 20 を行う。 ら構成された地図データを記憶した地図データ記憶部、 2は地図データ記憶部1から地図データの読み出し制御 を行う地図データ読出制御部、3は車両の現在位置を測 定する位置測定装置であり、車両の回転角度を検出する 振動ジャイロ等の方位センサ3 a、所定走行距離毎に1 個のパルスを発生する距離センサ3b、GPS受信機3 c、位置計算用CPU(図示せず)等で構成されてい る。4は地図データ記憶部から読み出した地図情報を記 憶する地図情報メモリ、5はナビゲーション装置全体を 制御する制御部、6は設定された誘導経路を記憶する誘 30 導経路メモリ、7は地図表示の拡大、縮小操作、地図の スクロール操作、目的地の設定操作等を行う操作部、8 はディスプレイコントローラ、9はVRAM、10はデ ィスプレイ装置である。

【0021】11は音声認識部であり、マイク12から 入力される音声を認識するものである。13は案内音声 作成部であり、誘導経路上の案内交差点等に所定距離近 づいた際に案内音声データを作成したり、検索結果の案 内音声データを作成するもの、14は案内音声作成部1 音声合成部、15はスピーカ、16はバスである。

【0022】地図データ記憶部1は、地図データを記憶 するものであり、地図データの他にも施設検索用の施設 情報が複数の階層構造でジャンル毎に記憶されている。 施設情報は図2に示すような構成で記憶されている。図 2に示すように、各施設の属するジャンルを大分類、中 分類、小分類の3つの階層構成となっている。大分類に は複数の中分類が属しており、また、それぞれの中分類 に複数の小分類が属している。例えば、「コンビニエン スストア」は中分類となっているが、「コンビニエンス 50 範囲内に位置するジャンル「コンビニエンスストア」に

ストア」は上位の分類である大分類「店」に属してい て、中分類「コンピニエンスストア」の下位には、小分 類として「セブンイレブン」、「ローソン」等のチェー ン店名が記憶されている。また、小分類の下位には、各 施設の名称と位置を示すデータが記憶されている。この ように、各施設はそれぞれ小分類に属しており、その小 分類もまたそれぞれの中分類に属しており、中分類もま

たそれぞれ大分類に属して記憶されている。

【0023】制御部5は、ナビゲーション装置全体を制 10 御するものであり、設定された目的地までの誘導経路探 索や、指定されたジャンルに属する施設を検索する施設 検索機能を有している。ユーザが操作部7を操作して入 力した検索ジャンルや、マイク12から入力された検索 ジャンルに基づいて、地図データ記憶部1から読み出し た車両周辺の地図データから、入力されたジャンルに属 する施設を検索し、検索結果をディスプレイ装置10に 表示したり、スピーカ15から音声で報知したりさせ る。また、制御部5は、検索ジャンルと共に否定を示す 言葉が入力された場合には、後述する除外ジャンル検索

【0024】図3は、検索ジャンル入力の例を示す図で ある。図3(a)は、除外を示す言葉を含まずにジャン ルを入力した場合の例であり、例えば、ユーザが「セブ ンイレブン」と入力した場合の例である。制御部5は入 力されたジャンルが、大分類、中分類、小分類のどの分 類になるかを判断して、確定キーとして登録する。とこ では、「セブンイレブン」は小分類の確定キーに登録さ れる。次に、制御部5は、入力されたジャンルの属する 上位の分類を確定キーに登録する。ことでは、中分類が 「コンビニエンスストア」、大分類が「お店」となり、 両方とも確定キーに登録する。

【0025】制御部5は、確定キーに登録した最下位の ジャンルを検索ジャンルとして、車両現在位置から所定 範囲内に位置するジャンル「セブンイレブン」に属する 施設を検索し、検索された施設を車両位置から近い順に 報知する。

【0026】図3(b)は、除外したいジャンルを入力 した場合の例である。「セブンイレブン以外」と入力さ れると、制御部5は入力からジャンルである「セブンイ 3で作成された音声案内データに基づいて音声合成する 40 レブン」と否定する言葉「以外」を検出し、ジャンルで ある「セブンイレブン」が小分類になることを判断し て、否定キーとして登録する。次に、小分類である「セ ブンイレブン」の上位のジャンルである中分類、大分類 が何であるかを特定し、確定キーに登録する。この例で は、中分類は「コンピニエンスストア」、大分類は「お 店」であり、それぞれ確定キーに登録されることにな

> 【0027】制御部5は、確定キーに登録した最下位の ジャンルを検索ジャンルとして、車両現在位置から所定

属する施設を検索する。その後、否定キーに登録されて いるジャンル「セブンイレブン」に属する施設を検索結 果から除外し、結果を車両位置から近い順に報知する。 【0028】図4は、施設情報の中で中分類に記憶され ているジャンルである「ファーストフード」を除外する 検索を行う場合の例である。「ファーストフード以外」 と入力されると、制御部5はジャンルである「ファース トフード」と否定を意味する「以外」を検出し、ジャン ルである「ファーストフード」が中分類であることを判 断して、中分類の否定キーに登録する。次に「ファース 10 トフード」の属する上位の分類を判断して確定キーに登 録する。ことでは、ジャンル「食事」が大分類の確定キ ーに登録される。

【0029】制御部5は、確定キーに登録した最下位の ジャンルを検索ジャンルとして、このジャンルに属する 施設を検索する。この例では、ジャンル「食事」に属す る施設を検索し、その後、検索結果から否定キー「ファ ーストフード」に属する施設を除外する。

【0030】以上のようにすることにより、施設検索の 際に、ユーザが望まないジャンルを入力すると、入力さ 20 れた除外ジャンルの属する上位ジャンルを検索ジャンル として施設を検索し、除外ジャンルに含まれる施設を検 索結果として報知することができる。

【0031】図5は、除外ジャンル検索の例を示す図で ある。ここでは、ユーザが「セブンイレブン以外」と入 力した場合の検索例である。制御部5は、図5(a)に 示すように、「セブンイレブン以外」と入力されると、 入力された言葉からジャンルである「セブンイレブン」 と除外する言葉である「以外」を検出し、小分類の否定 キーに「セブンイレブン」を登録し、「セブンイレブ ン」の属する上位ジャンルを中分類、大分類の確定キー に登録する。

【0032】次に、制御部5は、地図データ記憶部1の 地図データに基づいて、車両現在位置から所定範囲内を 検索範囲として、図5 (a)で登録した確定キーの最下 位の分類に属する施設を検索する。図5(b)に示す例 は、ジャンル「コンビニエンスストア」に属する施設の 検索結果を示す例である。その後、制御部5は、図5

(b)の検索結果から、否定キー「セブンイレブン」に 属する施設を除外して、図5(c)に示すようにする。 つまり、ユーザが除外したいジャンルを入力するだけ で、そのジャンルの属する上位ジャンルを検索条件とし て検索を行い、検索結果から除外ジャンルに属する施設 を除外して報知することができる。

【0033】図6は、ユーザが「ファーストフード以 外」と入力した場合の除外ジャンル検索例を示す図であ る。ユーザが「ファーストフード以外」と入力すると、 制御部5は、入力された言葉からジャンルを示す言葉で ある「ファーストフード」を検出すると共に、否定を示 す言葉である「以外」を検出することにより、「ファー 50 た施設の中で、ステップS104で登録されたジャンル

ストフード」を中分類の否定キーに登録する。そして、 「ファーストフード」の属する上位の分類を判断し、確 定キーに登録する。ととでは、図6(a)に示すよう に、「食事」が大分類の確定キーに登録され、「ファー ストフード」が中分類の否定キーに登録される。

【0034】検索キーが登録されると、制御部5は、図 6 (a) で登録した検索キーの中で、確定キーに登録し た最下位のジャンル(この例では大分類の「食事」)に 属する施設の検索を車両位置から所定範囲内において行 う。ジャンル「食事」に属する施設検索を行うと、図6 (b) に示すように各分類、施設の名称、位置情報(経 度、緯度) が読み出される。

【0035】次に、制御部5は、図6(b)で検索され た施設の中で、図6 (a)で登録した否定キー(この例 では中分類の「ファーストフード」)に属する施設を検 索結果から削除する。 とうして、図6 (c) に示すよう に、ジャンル「食事」に属している施設で、ジャンル 「ファーストフード」には属さない施設がリストアップ される。

【0036】以上のようにすることで、施設検索時に除 外したいジャンルを入力することで、自動的に除外した いジャンルの属する上位ジャンルを検索ジャンルとして 施設検索を行い、検索結果から除外ジャンルに属する施 設を除外した施設を検索することができる。

【0037】図7は本発明の車載ナビゲーション装置に おける施設検索時の動作フローを示す図である。まず、 ユーザが操作部を操作したり、音声により検索条件を入 力することにより動作が開始する(ステップS10

1)。制御部5は地図データ記憶部1に記憶されている 30 施設情報を参照して、ステップS101で入力された検 索条件に含まれるジャンルが階層構造のどの分類になる かを判定する(ステップS102)。例えば、入力され た条件のジャンルが「セブンイレブン」であれば、地図 データ記憶部1に記憶されている施設情報を参照して、 小分類であると判断し、また、入力ジャンルが「ファー ストフード」であれば、中分類であると判断する。

【0038】次に、制御部5は入力された検索条件の除 外を示す言葉が含まれているか否かを判断し(ステップ S103)、入力条件に除外を示す言葉が含まれている 40 場合、制御部5は入力されたジャンルを否定キーの該当 する分類に登録し (ステップS104) 、続いて、入力 されたジャンルの属する上位のジャンルを確定キーに登 録する(ステップS105)。

【0039】そして、制御部5は、ステップS104、 105で登録した検索キーの中で、確定キーに登録され た最下位の分類のジャンルを検索ジャンルとして、その ジャンルに属する施設を車両位置から所定範囲内におい て検索する(ステップS106)。

【0040】制御部5は、ステップS106で検索され

に属する施設を検索結果から除外する (ステップS10

【0041】ステップS103で、入力条件に除外を示 す言葉が含まれていない場合、制御部5は、入力条件の ジャンルをステップS102で判定した分類の確定キー に登録し(ステップS108)、入力条件ジャンルの属 する上位の分類の確定キーに登録する (ステップS10

【0042】そして、制御部5は、ステップS108、 位の分類に登録されたジャンルを検索ジャンルとして、 車両位置から所定範囲内における検索ジャンルに属する 施設を検索する(ステップS110)。

【0043】ステップS107またはステップS110 で、検索した結果に基づいて車両位置から近い順に施設 の情報をディスプレイ画面にリスト表示したり、スピー カ10から音声で検索結果を報知する(ステップS11 1).

【0044】以上のように、ユーザが除外したいジャン ジャンルを検索ジャンルとして、そのジャンルに属する 車両周辺に位置する施設を検索し、検索結果から除外ジ ャンルに属する施設を除外してユーザに報知することが できる。

【0045】尚、上記実施例の説明においては、上位ジ ャンルの検索結果から除外ジャンルを削除して報知する ようにしたが、除外ジャンルに属する施設の優先度を下 げて検索結果を報知することも可能である。つまり、指 定された検索除外ジャンルの属する上位のジャンルを検 索ジャンルとして施設を検索し、検索された施設を検索 30 除外ジャンルに属さない施設、検索除外ジャンルに属す る施設の順に報知するようにしてもよい。

【0046】また、検索結果から除外ジャンルに属する 施設を削除する際に、候補となる施設が一つも残らない 場合には、ユーザの検索条件にあう施設が無いことを報 知すると共に、除外検索ジャンルに属する施設を報知す るようにしてもよい。このようにすれば、ユーザの希望 にかなう施設が検索されなかった場合であっても、車両 周辺に除外ジャンルに属する施設しか存在しないことを 容易に知ることができる。

【0047】以上、本発明を実施例により説明したが、 本発明は請求の範囲に記載した本発明の主旨に従い種々 の変更が可能であり、本発明はこれを排除するものでは ない。

[0048]

【発明の効果】以上、本発明によれば、検索除外ジャン ルの属する上位のジャンルを検索ジャンルとして施設を 検索し、検索結果から検索除外ジャンルに属する施設を 除外して報知するようにしたから、ユーザは検索から除 外したいジャンルを入力するだけで、所望の施設を検索 することができ便利である。

【0049】また、本発明によれば、除外したいジャン ルの属する上位のジャンルを検索ジャンルとして検索を 109で検索キーとして登録した中で、確定キーの最下 10 行って、検索除外ジャンルに属する施設しか検索されな かった場合に、該当する施設が無いことを報知すると共 に、検索除外ジャンルに属する施設を報知するようにし たから、何度も検索を繰り返すことなく、そのジャンル の施設しか周辺に無いことを知ることができユーザの手 間が省ける。

【0050】また、本発明によれば、検索除外ジャンル を指定すると、検索除外ジャンルの属する上位のジャン ルを検索ジャンルとして施設検索を行い、検索結果の中 で検索除外ジャンルに属さない施設を上位に、検索除外 ルを指定するととで、検索除外ジャンルの属する上位の 20 ジャンルに属する施設を下位に並び替えて報知するよう にしたから、検索結果の中から所望の施設を容易に選択 することができ便利である。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の車載ナビゲーション装置の構成図であ

【図2】地図データ記憶部に記憶された、施設情報の例 を示す図である。

【図3】検索ジャンルの入力例を示す図である。

【図4】検索ジャンルの入力例を示す図である。

【図5】除外ジャンル検索の例を示す図である。

【図6】除外ジャンル検索の例を示す図である。

【図7】本発明のナビゲーション装置のジャンル検索時 の動作フローを示す図である。

【符号の説明】

1・・・地図データ記憶部

2・・・地図データ読出部

5・・・制御部

10・・・ディスプレイ装置

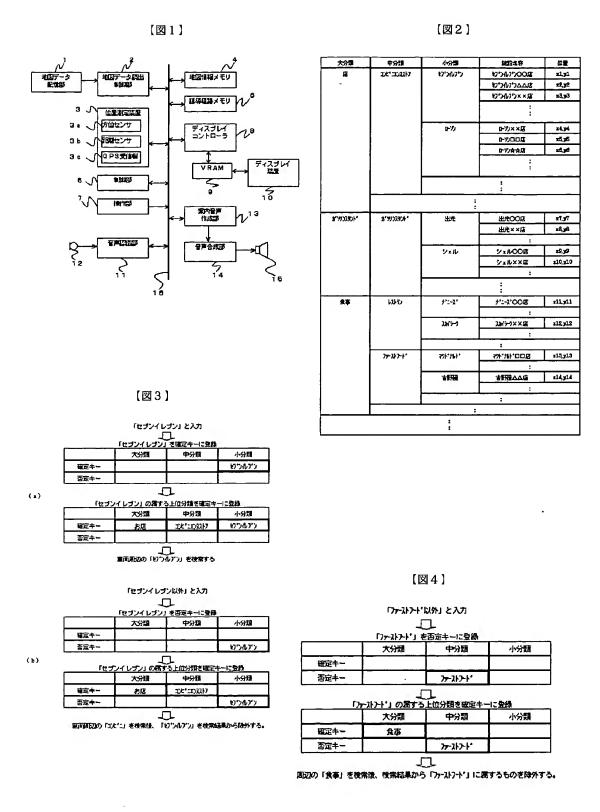
11・・・音声認識部

40 12・・・マイク

13・・・案内音声作成部

14・・・音声合成部

15・・・スピーカ



技术された周辺地域を近し4億二種でする。

【図6】 【図5】 「セブンイレブン以外」と配面 大分類 中分類 小分類 大分類 中分類 **本公司 (1)** 確定キー RF 協定十一 a דולנונוביאנו 西定十一 7-317-1 否定中一 りつのつつ 4 **—** 確定キージャンル「食事」に含まれる施設を検索する。 確定キージャンル「江大・江川川」に属する施設を検索する。 大分類 中分取 小分類 位置 中分類 小分類 名称 位 食事 77-Z}7-}* 5)1,18Y. 531,411,00@ (x1,y1) お店 1大*117以17 **마**り I-りOO店 (201,71) 食事 (x2, y2) エペ"ニロストア もつつんつつ 17"X17"XOOE (X2,72) 叔事 **75-217-1**1 七野屋 古野屋の〇店 (**23,**33) (P) ひとつひなけ フェリーマート 対しから CEATS) 10年 フメリーレストラン 9°2-3° f'ニース゚××店 (2474) お店 CX4T4> 食事 25-4 25-402200 (z6,36) ווגוטביאב いつんりつ פאריניואייט お店 (X5,Y5) 28 プリ・しょうシ スピテク IM)-JOOG (±6, ±6) المحرور المرابة TA*2177217 \$:21-2 お店 (XGT6) 75-21-7-1 をスタートゲープク 375-ド-ナ700度 (x7,y7) 20012103317 IPの××店 お店 D-Y7 OCT, PT) お店 יוגונוביאנו じぶっぴ ミストン・××広 空度キージャンル 「ファストフ・・」 に含まれる地域を依余結果から呼ばする \Box 否定キージャンル「ピアメルアン」に属する意識を紹介する。 大公課 中分割 小分類 名秆 102.00 名称 位置 食事 中 49000 OADH (m2,y2) 大分割 中分類 小分類 (0) ローソン〇〇は (X1,Y1) 食事 プィッシャストラン ž':-1' 疗':-'\'××店 (24,14) お店 Dt'IDUN 0-77 食事 ΪŔ 75-4 25-1971 (act pa) (XC3, Y3) フォラーマート オナマトロロ店 (c) お店 また こりなわ 金事 フォットレントラン スナナラ 孙沙口口庄 (x6,x0) (XGTG) TA* LOUGH じょうり ミスト・ア ムム店 お店 4 (X6,76) お店 20012103337 D-17 ロウ××度

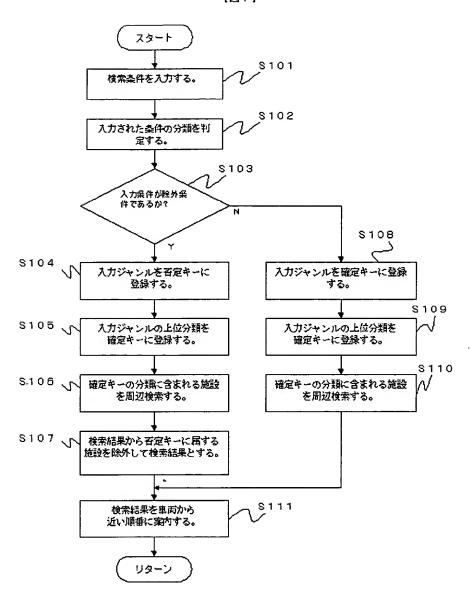
(XT,TT)

シストップ*××は

お店

13t*1137317

【図7】



フロントページの続き

Fターム(参考) 2C032 HB06 HB08 HB22 HC16 HC27

HC31 HD03 HD04

2F029 AA02 AB01 AB07 AC02 AC09

AC18

5B075 KK03 KK07 KK13 KK33 KK37

ND03 ND06 NK46 NR05 NR12

PP07 PP12 PP22 PQ02 PQ04

PQ13 QP05 UU14 UU16

5H180 AA01 CC12 FF04 FF05 FF22

FF25 FF33